



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞



ツメレンゲに止まるクロツバメシジミ  
＝浜松市天竜区水窪町

県版レッドリストの絶滅危惧種2類に属しているチョウ「クロツバメシジミ」が、浜松市天竜区の河原などで飛び始めている。  
クロツバメシジミは羽を広げた大きさが2センチほど。「原色日本蝶類図鑑」によると、主にベンケイソウ科の多年草、ツメレンゲを食草とし、河原や堤防、石垣や塀など食草が自生する場所に生息する。県のホームページに

## 絶滅危惧種「クロツバメシジミ」 浜松 食草求め飛び交う

よると、道路改修や周囲の樹木の成長で食草が育たなくなり、個体数も減少したという。  
同区水窪町では8日ごろから、水窪川周辺のツメレンゲ群生地で飛び交う姿が見られ始めた。野鳥や植物、昆虫の観察をほぼ毎日続けている高木章雄さん(48)は「まずはクロツバメシジミの存在を多くの人に知ってもらい、保護の機運が高まれば」と話した。

2013年5月12日朝刊 県内総合版

- ① 写真のチョウは何というチョウですか。
- ② このチョウの食草（好んで食べる草）は何ですか。
- ③ このチョウが減少した理由は何ですか。記事から書き出した理由について考えて見ましょう。

絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）

絶滅（<sup>た</sup>絶えて<sup>ほろ</sup>滅びること）しそうな動物や植物の種類

年 組 名前

(小学校高学年・中学生 理科)